



豊玉二中だより

令和元年度 第5号
発行日 9月4日(水)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 神山 信次郎

充実した2学期に

校長 神山 信次郎

44日の夏休みが終わり、いよいよ今日から2学期がスタートします。夏休みのしおりでは、充実した生活をおくり、成果を出すために3つのことに取り組みましょうと書きました。1つは「目標をもちましょう」、2つは「計画を立てましょう」、そして、3つは「行動しましょう」です。やりたいことを決め、それを実現するために自分に合った計画を立て、思い切ってチャレンジして続けていけば必ず成果が表れ、自分自身を大きく成長させることができるということです。夏休みは自分自身を大きく成長させることができましたでしょうか？夏休みの成果が2学期の良い流れにつながることを期待しています。

2学期は1年で一番長い学期です。自分を大きく成長させるチャンスがたくさん予定されています。「生徒会役員選挙」をはじめ、「定期考査」「修学旅行」「文化発表会」「職場体験」「郊外学習」「部活動新人戦やコンクール」「3年生は進路に関わる取組」などです。どの行事や取り組みも自分自身を見直す良い機会です。目標もたくさん生まれるはずですが、しっかりと計画を立て、思い切ってチャレンジしてもらいたいと思います。生徒皆さんが2学期に学校生活を充実させるために、次の2つのことを忘れずに行ってほしいと思います。

一つは「**授業にすすんで取り組もう**」ということです。1時間1時間の授業に気持ちを集中させ本気で取り組んで下さい。また、皆さんで真剣にやろうとする雰囲気をつくってください。学力をつけるコツは二つです。

1. 授業に集中すること
2. 家では予習、復習をすることです。これを「実行すること」が学力をつける近道です。実行して下さい。

二つは「**自分を見直し、心と身体の軸をまっすぐにして生活しよう**」ということです。2学期の様々な行事や取り組みに「積極的に参加しているか」「目標を決め、その達成に向け努力しているか」「自分の力を精一杯出し切ろうとしているか」「その行事を通して自分は何を成長させたいのか」など、自分としっかりと向き合ってみ直しましょう。自分の行動に気持ちが表れます。前向きな気持ちや真剣な気持ちでとった行動は、自分を大きく成長させることでしょう。そして、一人ひとりがとった行動はみんなへのメッセージ、そしてなによりも自分へのメッセージです。普段からの心と身体の軸をまっすぐにして、緊張感をもって生活することが大切です。2学期の学校生活がみなさんの心と身体を成長させる良い機会になることを期待しています。